

令和6年度 社会福祉法人聖心会 事業報告

【法人部門】

1. 理事会・評議員会開催状況

	開催日時または決議があったとみなされた日	主な議案事項
第1回理事会	R6/06/11	<p>(決議事項)</p> <p>議案1「令和5年度事業報告」について</p> <p>議案2「令和5年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書類)及び財産目録」について</p> <p>議案3「令和6年度社会福祉充実計画の策定」について</p> <p>議案4「定時評議員会の開催(日時・場所・議案の概要)」について</p> <p>議案5「福祉車両リース契約」について</p> <p>議案6「協力医療機関契約」について</p> <p>議題7「職員バス旅行」について</p> <p>(報告事項)</p> <p>報告1 理事長の業務執行状況報告</p>
定時評議員会	R5/06/26	<p>(決議事項)</p> <p>議案1「令和5年度計算書類及び財産目録」について</p> <p>議案2「定款変更(ワークアシスト日中一時事業)」について</p> <p>(報告事項)</p> <p>報告1「令和5年度事業報告」について</p> <p>報告2「社会福祉充実計画策定が不要であること」について</p>
第2回理事会	R6/09/28	<p>(決議事項)</p> <p>議案1「就業規則(労働条件明示内容)の変更」について</p> <p>議案2「給与規定(最低賃金改正)」の変更について</p> <p>議案3「生活介護ワークアシスト松飛台の送迎車両購入」について</p> <p>議案4「喫茶リュミエールの流し台入替え工事」について</p> <p>議案5「第一次補正予算」について</p> <p>議案6「定款変更(障がい日中一時の訂正)」について</p> <p>議案7「評議員会開催日時及び議題」について</p>
第2回評議員会	R6/11/12 (議決省略)	<p>(決議事項)</p> <p>議案1「定款変更(障がい日中一時支援事業の訂正)の件</p>

第3回理事会	R7/3/25	<p>(決議事項)</p> <p>議案1「令和7年度事業計画」について 議案2「令和6年度補正予算」について 議案3「令和7年度当初予算」について 議案4「就業規則(育児・介護休業法)の改正」について 議案5「令和7年度契約更新」について 議案6「シルバー中金杉事業計画・収支計画」について 議案7「シルバー中金杉運営規定の制定」について 議案8「シルバー中金杉委託契約」について 議案9「シルバー中金杉定款記載(変更)」について 議案10「経理規定の変更」について 議案11「ICT整備工事(第1期工事)」について 議案12「ICT整備工事(第1期工事)入札について 議案13「GHPエアコン更新」について 議案14「留学生就学資金借入連帯保証」について 議案15「評議員会開催日時及び議題」について</p> <p>(報告事項)</p> <p>報告事項1「理事長の業務執行状況報告」について 報告事項2「外国人材に係る経費(貸付金・寮の整備費等)」について</p>
第3回評議員会	R7/4/8 (議決省略)	<p>(決議事項)</p> <p>議案1「シルバー中金杉定款記載(変更)」について</p>

2. 監査等実施状況

調査機関	調査者	実施日	監査等内容
内部経理監査	羽鳥 裕子	R6/6/7, 9/6, 12/6 R7/3/6 (計4回)	現金、預金、通帳、寄付金品、月次試算表
監事監査	下山・上野監事	R6/6/9	理事の業務執行状況、決算報告及びその付属明細書

3. 職員の状況

在籍職員()内は40H未満のパート等労働者

職員区分	年度初	退職者	入職者	年度末	備 考
介護職員	74 (17)	03 (09)	11 (6)	82 (14)	新卒6名
内0~3年		01 (04)			
内3年以上		02 (05)			
看護職員	04 (06)	00 (02)	01 (03)	05 (07)	各相談員・包括・居宅相談職
内0~3年		00 (00)			
内3年以上		00 (02)			
相談職・CM	21 (00)	00 (00)	01 (00)	22 (00)	管理職~清掃員・運転手を含む
内0~3年		00 (00)			
内3年以上		00 (00)			
事務員他	31 (09)	01 (03)	01 (01)	31 (07)	退職率10.7%(昨年11.5%) ※退職者/年度末職員数×100%
内0~3年		00 (01)			
内3年以上		01 (02)			
合 計	130 (32)	04 (14)	14 (10)	140 (28)	
内0~3年		01 (05)			
内3年以上		03 (09)			

※派遣職員及び委託職員は含まない。

永年勤続表彰

表彰区分	人数	内訳	金額
10年勤続者	3名	介護職2名 CM1名	60,000円
15年勤続者	5名	介護職4名 CM1名	150,000円
20年勤続者	4名	管理職4名	200,000円

施設見学・面接・求人・学校訪問

応募30名 施設見学者数 30名	内求人広告 1名採用 ハローワーク 2名採用 職員紹介 2名採用	学校求人 6名採用	(松戸向陽 1名採用)
面接者数 25名	採用 22名 (新卒アルバイト含む)	不採用 3名	
求人広告 6回(4社)	新聞折込 6回 チラシのみホッピング 1回	ネット 2社	経費 120万円
学校訪問	訪問数 3校(高校)	求人票送付 25校 (高校)	求人票送付 14校 (専門)
求人票送付 2校 (大学・短大)			

4. 防災訓練・機器点検

点検項目	実施日・回数	点検・訓練内容
消防設備点検	R6/4/8 R6/10/3 R6/10/31	消火器・スプリンクラー設備・自動火災報知設備・消防通報装置、非常警報設備、避難器具、誘導灯設備、自家発電設備等(堀内防災) 消防設備等点検結果報告
受水槽点検	R6/12/11	受水槽点検・内部清掃(丸協)、水質検査
浄化槽点検	2回/月/基 R7/2/6	浄化槽メンテナンス、汚泥汲み取り(エコマックス) 浄化槽法11条検査(県浄化槽検査センター)
グリストラップ	清掃 R6/5/16、R5/7/20、R6/9/18、R6/11/5、R7/1/14、R7/3/14	
昇降機点検	4回/年/台	機械室・かご内・乗り場・運行状況点検確認(フジテック) 本館法定点検(R7/3/20報告) 新館法定点検(R6/8/9報告)
受変電設備点検	6回/年	受変電設備・発電機・コージェネ設備点検(日本テクノ) 受変電設備年次点検
AED訓練	R6/6/13	消防署より訓練用消火器を借り、初期消火訓練を行う 参加者 23名
AED訓練	R6/11/5	布担架の設置場所と使い方の説明、階段を使い布担架移動訓練 参加者 12名
避難訓練・夜間 想定避難訓練	R7/2/18	効率的な避難順番をイメージしての避難誘導 消火器の種類説明と訓練 参加者 12名
避難訓練 (水害想定)	R7/3/18	避難経路の確認、限られた時間内に多人数を移動する避難誘導順の考え方について 参加者 10名

5-1. 衛生管理

項目	実施日	内 容
衛生委員会	R6/5/8	職場巡視
	R6/7/10	職場巡視
	R6/9/11	健康診断結果指導
	R6/11/13	健康診断結果指導
	R7/1/8	職場巡視(理事長同行)
	7/3/12	職場巡視
インフルエンザ予防接種	R6/11/28	職員 105名
	R6/11/19・26	入居者 98名
コロナウイルス予防接種	R6/1/21	入居者 60名
健康診断	R6/5/29	一般健康診断(全職員 133名、入居者 88名)
	R5/11/22	特定健康診断(夜勤者・宿直者 42名)

5-2. 感染症り患者の状況

罹患種別	罹患患者数
インフルエンザ	職員 10名、家族 3名、入居者 0名
ノロウイルス	職員 1名、家族 0名、入居者 0名
新型コロナ	職員 46名、家族 12名、入居者 52名

6. 実習生受入状況

受入れ元	実 習 名	研修日	人 数	期 間
松戸向陽高校 1年	デイ介護実習	6/5・12・19	3名	3日間
松戸高陽高校 3年		6/18	3名	1日間
松戸向陽高校 3年	特養介護実習	6/3~21	4名	15日間
松戸向陽高校 1年		7/22~24	4名	3日間
松戸向陽高校 2年		11/1~22	4名	15日間
松戸南高校	インターシップ	11/11~12	2名	2日間
十文字学園女子大学	臨地実習		19名	延べ38日間
全国ユニット型施設推進協議会	ユニットリーダー研修		129名	延べ153日
おおたかの森専門学校	介護実習 I - V		5名	延べ106日
	社福		2名	4日間
東京未来大学福祉保育専門学校	介護実習1年		2名	延べ40日間
大原医療福祉保育専門学校	介護実習1年・2年		4名	延べ42日間
聖徳大学	特養臨地実習・介護実習		6名	延べ58日間
	デイ臨地実習		1名	延べ5日間
家庭裁判所	介護実習	8/6~8	1名	延べ3日間

7. ボランティア・慰問の活動状（令和6年度実績）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
デイ	13	10	11	12	12	8	8	6	9	7	8	11	115
特養	10	11	6	7	5	7	3	5	4	2	2	2	64
クラブ活動	5	5	5	3	3	5	5	5	3	5	5	5	54

※ 今年度よりボランティア活動の受入れを再開し多くの方にご協力をいただきました。

8. 人事考課

- ・夏期評価査定5月に実施（11月30日～4月30日対象）
フィードバックを6月に実施。施設長と面談実施。（全職員対象）
理念に基づいたケア・行動を意識する事を全職員へ周知。
- ・冬期評価査定11月に実施（5月1日～10月31日対象）
フィードバックを12月に実施。施設長と面談実施（全職員対象）

【施設サービス部】

年間利用者状況(広域型)

	入居	退居	お看取り	総人数	稼働率
令和6年4月	4	4	1	1.996	95.0
5月	1	3	0	2.034	93.7
6月	3	1	0	2.042	97.3
7月	2	1	1	2.118	97.6
8月	0	1	1	2.084	96.3
9月	1	0	0	2.100	95.2
10月	1	2	0	2.170	95.1
11月	2	1	1	2.056	97.9
12月	1	3	3	2.134	98.4
令和7年1月	5	7	5	2.049	94.7
2月	5	2	2	1.831	93.4
3月	5	4	1	2.041	94.1
合計	28	29	15	24.447	95.7%

年齢別(広域型)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	合計(68名)	平均
男性	0	0	1	2	4	1	8	16	87.2
女性	0	2	1	3	7	12	27	52	89.0

要介護度別(広域型)

	男性	女性	合計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	3	3	6
要介護度3	7	17	24
要介護度4	4	23	27
要介護度5	2	9	11
合計	16	52	68

年間利用者状況(地域密着型)

	入居	退居	お看取り	総人数	稼働率
令和6年4月	1	0	0	858	98.6
5月	0	0	0	808	89.9
6月	0	0	0	805	92.5
7月	1	2	0	878	97.7
8月	1	1	2	888	98.8
9月	1	1	1	854	98.2
10月	0	0	1	863	96.0
11月	1	1	0	833	95.7
12月	0	0	0	875	97.3
令和7年1月	1	1	0	854	95.0
2月	0	1	0	781	96.2
3月	1	0	2	870	96.8
合計	7	7	6	10.167	96.1%

年齢別（地域密着型）

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	合計 (27名)	平均
男性	0	0	0	1	2	1	2	6	85.8
女性	1	1	0	1	1	6	11	21	88.6

要介護度（地域密着型）

	男性	女性	合計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	1	1
要介護度3	4	9	13
要介護度4	2	5	7
要介護度5	0	6	6
合計	6	21	27

年間利用者実績(ききょう)

	延べ人数	ききょう利用数 (障害)	全体の稼働率	ききょう稼働率	空床利用率
令和6年4月	347	299 (0)	115.7%	99.7%	47.0%
5月	323	291 (3)	104.2%	93.9%	30.0%
6月	311	282 (3)	103.6%	97.3%	51.0%
7月	311	300 (4)	101.5%	98.0%	21.1%
8月	357	306 (5)	115.1%	98.7%	62.9%
9月	373	301 (4)	124.3%	100.3%	72.0%
10月	362	290 (3)	116.8%	93.5%	67.9%
11月	309	292 (3)	103.0%	97.3%	38.6%
12月	332	317 (1)	107.9%	101.9%	42.9%
令和7年1月	360	319 (3)	115.8%	102.5%	35.3%
2月	373	289 (4)	133.2%	103.2%	66.1%
3月	398	310 (4)	128.3%	100.0%	69.2%
合計	<u>4156</u>	<u>3596 (37)</u>	<u>114.1%</u>	<u>98.9%</u>	<u>50.3%</u>

年間平均介護度（ききょう）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	3.3	3.2	3.2	3.3	3.2	3.2	3.4	3.6	3.4	3.3	3.2	3.1	3.3
女性	3.6	3.6	3.3	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.3
合計	3.5	3.5	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4	3.5	3.5	3.5	3.4	3.2	3.4

要介護度別（ききょう）

	男性	女性	合計
要支援1	5	4	9
要支援2	0	11	11
要介護1	9	271	280
要介護2	106	113	219
要介護3	1068	562	1630
要介護4	427	1053	1480
要介護5	103	387	490
合計	<u>1718</u>	<u>2401</u>	<u>4119</u>

年間利用者状況(ふじ)

	延べ人数	ふじ利用数	全体の稼働率	ふじ稼働率	空床利用率
令和6年4月	330	330	100%	100%	0%
5月	371	341	108.8%	100%	32.9%
6月	360	333	109.1%	100.9%	45.7%
7月	338	337	99.1%	98.8%	0.5%
8月	338	338	99.1%	99.1%	0%
9月	332	332	100.6%	100.6%	0%
10月	348	344	102.0%	100.9%	11.1%
11月	335	333	101.5%	100.9%	22.2%
12月	360	340	105.6%	99.7%	80.0%
令和7年1月	385	346	112.9%	101.5%	88.6%
2月	345	317	112.0%	102.9%	90.0%
3月	365	341	107.3%	100%	72.7%
合計	<u>4207</u>	<u>4032</u>	<u>104.8%</u>	<u>100.4%</u>	<u>48.7%</u>

月別平均介護度(ふじ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	3.8	3.5	2.9	3.1	3.6	3.6	3.6	3.6	3.4	3.3	3.0	3.0	3.4
女性	3.0	2.9	3.1	2.9	3.0	3.0	3.1	3.2	3.4	3.0	3.0	3.0	3.4
合計	3.2	3.1	3.0	3.0	3.2	3.2	3.2	3.5	3.3	3.1	3.0	2.9	3.1

要介護度別(ふじ)

	男性	女性	合計
要支援1	0	0	0
要支援2	31	6	37
要介護1	2	351	353
要介護2	184	214	398
要介護3	192	1809	2001
要介護4	589	521	1110
要介護5	54	254	308
合計	<u>1052</u>	<u>3155</u>	<u>4207</u>

【特養職員会議・委員会】

会議名	内容	頻度	参加者
ユニットリーダー会議	現場の業務改善・入居者の方の生活の質の向上等を検討	月2回	施設長・副施設長・課長・フロアー長・ユニットリーダー
ケアカンファレンス	入居者の介護方針の統一・情報共有・問題解決を多職種で行う	月2回	副施設長・課長・フロアー長・ユニットリーダー・看護師・栄養士・相談員・ケアマネ・機能訓練士
ユニット会議	ユニット内の務改善・個別ケアの充実を図る為の取り組み	月1回	課長・係長・主任・副主任・ユニットリーダー・看護師・栄養士・相談員・ユニット職員
ケース検討会議	困難事例をあげ、多職種との情報共有、交換を行い支援内容の	月2回	フロアー長、ユニットリーダー・看護師・栄養士・相

	検討		談員
看護会議	入居者の情報共有をもとに健康管理へつなげる。業務改善と職場環境の調整。レベルアップの為の勉強会。 ヒヤリハットの共有	月1回	課長・係長・リーダー 職員
おいしい食事会議	食事内容、サービス等について検討	月1回	施設長、ユニット職員、デイサービス職員、看護師、栄養士、給食委託職員
栄養課会議	栄養課の業務、食事サービス、利用者様の個別事例等について検討	月1回	栄養課職員
相談員会議	業務に関する検討、申し送り、新規入居者様・現入居者様・利用者様に関して	月1回	特養相談員・施設CM・ショート相談員
ショート会議	本館、別館の情報の共有 リスクマネジメントなどの意識の統一 サービスの質の向上について検討	月1回	本館2階 フロアー長 別館 フロアー長 ショート相談員

【特養研修】 ※毎週金曜日・複数回開催により職員全員参加

月	研修名	内容	担当
4月	今年度事業計画	今年度の事業計画の理解（目標を持つ意味）	特養役職者
5月	ユニットケアの理解	UL 実地研修施設の再調査に向けて	特養役職者
6月	ノーリフトに関して	ノーリフトへの取り組みに向けて	機能訓練士
7月	褥瘡予防に関して	明尽苑の実例をもとに褥瘡予防に関して考える	褥瘡予防委員会
8月	ユニットケアにおける食事支援の在り方	その人らしい生活リズム・スタイルこだわりをケアにどう生かしていくか	食事委員会
9月	表面化していない身体拘束とは？	表面化していない身体拘束へ理解と虐待との因果関係について	身体拘束適正化委員会

10月	ユニットケアにおける排泄支援の在り方	排泄環境の見直しや取り組み	排泄委員会
11月	感染予防の基本	実務に結び付く感染予防	看護課
12月	ノーリフトの考え方と実践	ノーリフトの考え方と実践方法について	介護技術委員会
1月	大事なヒヤリハット	どれだけヒヤリハットに気づけるのか	事故防止委員会
2月	プライバシーに関して	プライバシー保護の意義	リーダー
3月	認知症について	認知症に対する理解を深める	リーダー

【在宅サービス部】
(明尽苑デイサービスセンター)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3-4 営業日	22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	21	256
延べ人数	197	206	168	198	190	186	199	178	170	162	164	157	2175
1日 平均	8.9	8.9	8.4	8.6	8.6	8.8	8.6	8.4	8.5	8.1	8.2	7.48	8.4
稼働率	89.5 %	89.5 %	84.0 %	86.0 %	86.3 %	88.5 %	86.5 %	84.7 %	85.0 %	81.0 %	82.0 %	74.7%	84.9%
7-8 営業日	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308
延べ 人数	776	775	725	779	760	730	783	752	68 0	653	655	695	8763
1日 平均	29.8	28.7	29. 0	28.8	28. 1	29.2	29.0	28.9	28.3	27.2	27.2	26.7	28.4
稼働率	74.5 %	71.7 %	72.5 %	72.0 %	70.0 %	73.0 %	72.5 %	72.2 %	70.7 %	68.0 %	68.0 %	66.7%	71.0%
入浴 人数	556	568	542	570	523	510	549	518	454	449	442	488	6169
機能 訓練 人数	627	609	537	633	554	598	550	526	489	534	481	539	6169
食数	776	771	725	777	757	730	783	752	679	651	655	695	8751

(デイサービス年間研修計画)

月	研修内容	月	研修内容
4月	事業計画について	10月	利用者様に対しての関わり方とその考え方
5月	身体拘束、虐待について	11月	レクリエーションについて
6月	熱中症について	12月	入浴支援研修
7月	B C P 防災訓練	1月	送迎時の事故の検証
8月	認知症について	2月	送迎時の統一支援のやり方
9月	医療的ケアについて	3月	AED講習

(家族会)

3月29日実施。 35名参加。

(居宅介護支援事業所)

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護者	136	136	132	133	128	135	145	139	135	138	141	137	1635
※予防/事業	25/0	23/1	24/1	25/1	23/1	22/1	21/1	23/0	23/0	23/0	23/0	21/0	276/6
合計	148	148	144	146	140	146	156	150	146	149	152	147	1772
() 昨年度	(183)	(194)	(189)	(185)	(177)	(176)	(177)	(182)	(185)	(183)	(164)	(167)	(2162)
※稼働率	93%	92%	90%	91%	86%	90%	96%	94%	91%	93%	95%	91%	91%

※ 予防/事業については合計を 1/2 で計算

※ 稼働率は 160 人とする (令和 6 年 4 月室田異動。6 人体制から 5 人体制となる)

地域別

集中減算報告 (年間平均)

地域	占有率 (%)
金ヶ作	17%
五香 6 丁目	7%
五香 7 丁目	2%

	占有率 (%)
明尽苑デイサービスセンター	50.7%
フィットネススタジオ	53.0%
明尽苑ショートステイサービス (別館含)	73.0%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	6	4	8	5	6	15	10	6	6	6	9	7	88
新規	1	0	6	4	4	2	4	12	2	5	2	8	50

相談受付件数 ※相談の約 6 割が新規につながっている。

介護度別のべ人数

	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	6	86	208	534	599	297	137	86

その他取り組み

令和 6 年 1 1 月 市民向け介護勉強会開催

令和 7 年 3 月 地域向けフレイル予防研修会開催

(五香松飛台地域包括支援センター)

① 総合相談支援業務

介護に関する相談：7,554件、健康・医療に関する相談：6,614件

② 権利擁護業務

虐待件数：16件

成年後見制度につないだ件数：5件（本人申立3件、親族申立0件、市長申立2件）

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

同行訪問件数：474件 サービス担当者会議出席件数：410件

④ 地域ケア会議関係業務

地域ケア個別会議開催回数：4回 8事例

地域ケア推進会議開催回数：2回

⑤ 在宅医療・介護連携推進業務

相談件数：1件

⑥ 認知症高齢者支援

認知症サポーター養成講座開催回数：5回（小中学生計143名）・認知症初期集中支援件数：3件、

認知症地域支援推進員：2名（市役所渡り廊下で普及啓発）

⑦ 松戸市指定事業

介護予防普及啓発業務：21回延計568名、体操教室開催回数：38回計999名、見守りパトウォーク：34回計141名

認知症予防教室（全4回開催）、介護者のつどい回数：12回、

運営推進会議出席回数：7事業所

① 介護予防支援事業所

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン 請求実績	307	313	317	316	307	310	310	313	312	306	302	301	3,714
(委託数)	224	225	233	231	227	221	221	224	224	219	217	216	2,682
前年度 請求実績	301	308	312	296	307	297	298	296	303	311	311	309	3,649
(委託数)	211	220	220	215	224	217	220	212	219	230	229	226	2634

【障がいサービス部】

(ワークアシスト松飛台)

(ワークアシスト松飛台 運営目標)

1日の利用者数	1日平均 14.4名 (257営業日 年間延べ3,705名) ⇒ 実績 1日平均13.3名 年間延べ3,374名 ※令和6年10月に定員20名に到達する予定で算出 ⇒ 令和6年12月に定員20名に到達
---------	---

(年間実績)

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数	22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	21	256
延べ人数	144	184	170	199	222	265	322	346	318	404	388	412	3374
1日平均	6.5	8.0	8.5	8.7	10.1	12.6	14.0	16.5	15.9	20.2	19.4	19.6	13.3
稼働率	90.0%	90.0%	85.0%	72.0%	67.0%	74.0%	99.0%	96.0%	79.0%	101%	97.0%	97.0%	
目標値	7.3	8.9	10.0	12.0	15.0	17.0	14.1	17.0	20.0	20.0	20.0	20.0	
差異	-0.8	-0.9	-1.5	-3.3	-4.9	-4.4	-0.1	-0.5	-4.1	0.2	-0.6	-0.4	

(ワークアシスト相談支援センター)

月平均3名の新規利用者を受け入れ、30名の利用者を担当します。

プラン請求	30件 (年間)
モニタリング請求	116件 (年間)

9月に相談支援専門員の増員があり、より多くの相談件数を受け入れることができました。

(運営実績)

単位：件

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障害者	プラン	2	2	1	1	1	11	11	8	12	11	6	3	69
	モニタリング	5	5	7	6	4	10	14	20	27	35	32	39	204
障害児	プラン	1	1	0	1	0	4	0	1	2	0	1	1	12
	モニタリング	0	1	2	2	2	0	5	3	3	3	1	4	26
月訪問件数合計		8	9	10	10	7	25	30	32	44	49	40	47	

プラン請求合計 81件 モニタリング請求合計 230件

【人材開発室】

令和6年4月	・新入職員研修
令和6年5月	・実務者研修6日間実施
令和6年6月	・江戸川学園（専）実習説明会 ・専門学校、高校訪問（就職活動）
令和6年7月	・向陽高校マッチング会参加（普通科対象） ・江戸川学園（専）ホームカミングディ参加
令和6年8月	・江戸川学園就職フェア参加
令和6年9月	・向陽高校学園祭参加 ・福祉の仕事 就職フェア参加
令和6年11月	・松戸市 福祉のお仕事フェア参加 ・江戸川学園祭に参加 ・向陽高校3年生実習報告会参加
令和6年12月	・聖徳大学実習報告会参加 ・明尽苑マニュアル（改訂版）作成準備→これ以降、来期にかけて継続
令和7年1月	・向陽高校2年生実習報告会参加 ・フィードバック後の課題克服研修 内容検討
令和7年2月	・東京未来実習説明会参加 ・フィードバック後の課題克服研修 内容検討
令和7年3月	・4月入職職員の研修準備 ・フィードバック後の課題克服研修 周知準備

【明尽苑各委員会報告】

（感染予防委員会）

「R6 年度活動報告まとめ」

- ・施設での感染症発生を未然に防ぐために、体調確認、マスクの着用、手洗いの徹底継続、換気アナウンスを実施
- ・感染症発症時の対応として1ケアでのガウン使い捨てとして感染拡大防止に努めた。
- ・全体研修を実施、知識を習得し実践に繋げる。
- ・苑内感染症マニュアルを見直し。

「委員会開催報告」

開催日	内 容
2024/4/23	感染症発生情報提供 栄養課定期巡視都市同報告 外出 外食 外泊が可能になる (5/8~) 2024 年度の行事確認 委員会の開催予定 (定例は3か月毎 臨時開催あり)
7/13	感染症発生情報提供 栄養課定期巡視都市同報告 コロナ発生時の周知仕方について 感染症罹患患者ユニットの外出に関して
8/8	感染症発生情報提供 栄養課定期巡視都市同報告 職員発熱時のコロナ抗原検査について (各事業者部署によって様々であった) インフルエンザ検査キットの使用条件について 職員のコロナワクチン費用について
9/6	感染症状況情報提供 栄養課定期巡視都市同報告 入居者航路な陽性者が出た場合の抗原検査実施範囲を確認 コロナ陽生者の隔離期間について
11/14	感染症状況の情報提供 栄養課定期巡視都市同報告 入居者様の発熱時は、往診医の指示のもと抗原検査 職員の体調不良時は、受診を進める コロナ予防接種について {入居者松戸市の負担2000円}
2025/2/17	R7 年度の事業計画について
3/12	感染症状況の情報提供 現状での感染症対応時の防護具についての提案 新たな事業所 (中金杉を含め) 感染予防についての確認 近隣でのノロウイルス (感染性胃腸炎) の流行あり、注意が必要

（虐待防止・身体拘束適正委員会）

「R6 年度活動まとめ」

今年度も松戸市虐待防止マニュアルのチェックリストを全職員に実施した。今年度は初級編・中級編と分けて役職ごとに配布・回収を行い虐待に関する知識の再確認をしてもらった。また身体拘束事例を通してグレーゾーンに関する意識をアンケートを通し集計し実際の事例としても記載してもらった。これらの結果をもとに身体拘束の基礎知識・グレーゾーンと呼ばれる不適切な支援にも目を向けてもらう目的で7月に全体会議での研修を行った。9月には特養金曜研修の枠を活用してもらい特養全職員が研修に参加できる機会を作った。また8月には各職員室に飴を配布しアンガーマネジメントの一環としての環境を提供する試みを行いアンケートで職員の反応を探った。2月には人権擁護・尊厳というテーマで全体研修を行った。目標としていた内容はほとんどクリアできたと思う。グレーゾーンという不適切な支援が虐待につながるという共通認識を持つ事と現場の職員が不適切な支援をどう意識しているかの抽出が行えたので来期にはこれらを活かしていきたいと思う。

「委員会開催報告」

開催日	内容
令和6年4月9日	令和6年度の委員会の事業計画について委員と確認。 松戸市虐待防止チェックシート配布スケジュール確認
令和6年5月16日	松戸市虐待防止チェックシートの回収状況確認 7月の研修に向けての身体拘束に関するアンケート内容に関して
令和6年6月20日	松戸市虐待防止チェックシートの集計結果確認 身体拘束アンケートの結果報告・全体会議研修の内容の確認
令和6年7月18日	全体会議研修の振り返り 特養金曜研修、9月開催に向けての準備 アングーマネジメント、お菓子購入に関して
令和6年9月26日	特養金曜研修実施後の振り返り 2月全体会議研修に関して 明尽苑オリジナルチェックシート作成に関して
令和6年11月21日	明尽苑オリジナルチェックシート作成の進行状況と今後の流れ 2月の全体会議研修の内容に関して 今後の課題
令和6年12月19日	明尽苑オリジナルチェックシートに乗せる項目の選定 2月の全体会議研修 パワーポイント作成の進行状況の確認
令和7年1月16日	2月の全体会議研修の内容確認（最終） 明尽苑オリジナルチェックシートの内容確認とスケジュール確認
令和7年3月20日	今年度振り返り 来年度の事業計画の説明

（事業継続計画委員会）

「R6年度活動まとめ」

年度目標について

事業継続計画の全職員への周知と理解

全体会議や防災訓練で事業継続計画について説明等を行い少しずつ計画内容の理解が広まりつつある。引き続き周知と理解が広がるよう活動していく。

備品備蓄場所の確定

非常発電設備の不具合があり、備蓄品の内容変更検討が必要となり備蓄倉庫の再検討が必要となり備蓄場所も再検討が必要。

目標達成の為の行動指針について

- ① 年1回 計画内容の見直し
備蓄品内容の再検討を開始。
- ② 年4回 防災訓練の実施
消防署より訓練用AEDの貸与が再開されたため、AED訓練を重点的に実施。
- ③ 定期的な備蓄備品の在庫確認と整理
定期的な実施が行えなかった為、仕組みを構築していく。
- ④ 防災訓練計画の作成と実施
現場職員の要望もあり、当初の予定を変更しAED訓練を重点的に実施。

「委員会開催報告」

開催日	内容
4月17日	議題-1 「事業継続計画・防災委員会の業務内容の確認」 議題-2 「5月全体会議での研修について」 議題-3 「会議開催予定について」
5月2日	議題-1 「防災訓練について」 議題-2 「5/9全体会議研修について」 議題-3 「防災倉庫について」
6月	確認事項・検討事項がないため中止
7月	確認事項・検討事項がないため中止
8月21日	議題-1 「災害時備蓄倉庫について」 議題-2 「防災訓練について」 議題-3 「災害時情報共有システムについて」
9月18日	議題-1 「9/26防災訓練について」 議題-2 「備蓄倉庫について」
10月16日	議題-1 「委員人数について」 議題-2 「防災倉庫について」 議題-3 「BCPの進捗状況」 議題-4 「今後の活動予定」
11月20日	議題-1 「前回の振り返り」 議題-2 「備蓄倉庫について」 議題-3 「防災訓練について」 議題-4 「BCPについて」
12月	確認事項・検討事項がないため中止する。
1月	確認事項・検討事項がないため中止する。
2月19日	議題-1 「2/11の停電での必要追加物品と対応方法について」
3月19日	議題-1 「令和7年度事業計画について」

防災訓練日程と内容について

消防署から訓練用AEDの貸与が再開され現場職員からの要望もあり、AED訓練を重点的に実施。

AED訓練

日時 令和6年6月13日(木) 14:00~15:00

実施場所 別館研修室

参加人数 23人

内容 消防署よりトレーニングAEDを借用し訓練
心臓マッサージ方法の説明、心臓マッサージ訓練、AEDの使用法説明・訓練

AED訓練

日時 令和6年11月5日(火) 14:00~15:00

実施場所 別館研修室

参加人数 12人

内容 消防署よりトレーニングAEDを借用し訓練
心臓マッサージ方法の説明
心臓マッサージ訓練
AEDの使用法説明・訓練

消火訓練・避難訓練（夜間想定）

日時 令和7年2月18日(火) 14:00~15:00

実施場所 本館正面玄関

参加人数 21人

内容 消防署よりトレーニング用消火器を借用し訓練
消火器の種類・性能・設置場所の説明
消火器の使い方と初期消火の説明
消火訓練
夜間時の避難誘導方法の確認

避難訓練（水害想定）

日時 令和7年3月18日(火) 14:00~15:00

実施場所 別館事務所前

参加人数 10人

内容 明尽苑の立地説明
布担架の設置場所の確認
布担架使用方法の説明と訓練

（事故防止検討委員会）

「R6年度活動のまとめ」

- ・2024年度事故発生件数258件（特養245件、デイ13件）、前年度比+40件増加の理由としては転倒が最も大きい、次いで支援中のケガや服薬事故となっており、支援側の不注意が多いため今後何かしら対策を検討したい。

	無断外出	異食、誤飲	原因不明のケガ	支援中のケガ	火傷	誤薬・落薬	転落	転倒	車両	合計
2022年度	2	3	9	20	1	30	50	151	1	267
2023年度	0	2	9	14	1	25	45	119	3	218
2024年度	3	4	14	20	1	38	45	132	1	258

- ・過去2年分の事故発生件数集計の分析にて、2年連続で12と1月に事故の増加しており、今年度も増加が予測されたため、施設全体（主に特養、ショート、デイサービス）へ注意喚起を行い、2024年度12、1月は前年比-10件減少する事が出来た。
- ・今期は「身体、車両、クレーム」に分けて集計と分析を予定していたが、クレームの範囲が曖昧で集計する事が難しく出来なかった。
- ・ドライバー向け簡易テストを実施したが、回答率が結果に繋げる事が出来なかった。

「委員会開催報告」

4月19日	・3月事故10件（前年比-18）、R6年度活動について
5月5日	・4月事故24件（前年比+10）、R5年度の事故発生件数と分析について（上記表参照）
6月	・5月事故15件（前年比+6）
7月4日	・6月事故11件（前年比-2）、ドライバー向け簡易テストについて
8月	・7月事故21件（前年比+5）
9月5日	・8月事故17件（前年比+2）、全体会議の発表内容について
10月3日	・9月事故15件（前年比±0） ・全体会議「転倒と身体機能の低下に現れる現象、転倒事故の危険予測について」
11月16日	・10月事故23件（前年比+6）

12月20日	・11月事故24件（前年比-3）、火傷事故（入浴時や服薬）の注意喚起について
1月15日	・12月事故24件（前年比+3）、12・1月事故増加予測と火傷事故の注意喚起について
2月19日	・1月事故13件（前年比-10）、12・1月事故増加予測の結果について
3月19日	・2月事故33件（前年比+1）、R6度の振り返り・R7度の目標について

（研修委員会）

「R6年度活動まとめ」

令和6年度は①キャリアパス制度の運用、普及啓発、適宜修正②スキルアップ制度の運用、進捗管理③内部研修・外部研修を管理し、研修参加が活発になるよう取り組んで行く④資格研修（介護職員実務者研修等）の管理、運営⑤新評価シートの運用、内容の精査の5点を柱として活動した。

①キャリアパス制度の運用、普及啓発

職員への周知を図るとともに研修報告書の管理を行った。査定審査については制度開始からまだ2年目ということもあり申請はなかった。

②スキルアップ制度の運用、進捗管理

セクスイ動画研修を6コマ視聴し報告書提出のルールのもと、報告書の管理、未実施者への働きかけを行った。

③内部研修・外部研修を管理し、研修参加が活発になるよう取り組んで行く

内部研修の日程・テーマ等を各部署に確認し、予定表を全職員に回覧した。外部研修については適宜案内を掲示し職員に周知をした。

④資格研修（介護職員実務者研修等）の管理、運営

介護職員実務者研修についてスクーリングの運営管理・推進協大学校との調整を図った。

⑤新評価シートの運用、内容の精査

新評価シートを作成し、令和6年度冬季評価から運用を開始した。実施後令和7年度夏季評価に向けて内容の精査を行った。

（総括）

令和6年度は特に評価シートの刷新に重点的に取り組み、冬季評価から運用を開始できたことは成果と捉えている。新たな課題も出てきたため、令和7年度も引き続き内容を精査していくこととする。また研修委員会の体制として、業務優先の中で年間を通じて委員会に出席できていない職員もいたことから、令和7年度は実態に即した委員構成に変更することとした。

「委員会開催報告」

開催日	内容
令和6年4月18日	①今年度の活動方針の確認 ②研修管理について ③キャリアパス制度について ④スキルアップ研修について ⑤評価シート改訂について ⑥介護職員実務者研修について ⑦その他
令和6年5月9日	①研修管理について ②キャリアパス制度について ③スキルアップ研修について ④評価シート改訂について ⑤介護職員実務者研修について
令和6年6月13日	①研修管理について ②評価シート作成進捗
令和6年7月11日	①新評価シート運用に向けた対応について ②令和5年度スキルアップ研修未達成者への対応について
令和6年8月15日	①新評価シート作成について ②スキルアップ研修について
令和6年9月12日	①研修管理について ②スキルアップ制度進捗、運用課題について ③新評価シート運用に向けて ④その他
令和6年10月10日	①研修管理について ②キャリアパス制度進捗確認

	③スキルアップ制度進捗確認 ④介護職員実務者研修について
令和6年11月14日	①研修管理について ②キャリアパス制度進捗確認 ③冬季評価シート配布後の進捗について ④スキルアップ制度進捗確認 ⑤研修員会マニュアルの作成
令和6年12月12日	①研修管理について ②キャリアパス制度進捗確認 ③評価シート改善点について
令和7年1月19日	①研修管理について ②キャリアパス制度進捗確認 ③評価シート 加点・減点項目(案)の検討 ④令和6年度スキルアップ研修進捗について
令和7年2月13日	①研修管理について ②キャリアパス制度進捗確認 ③評価シート 加点・減点項目(案)の検討 ④令和6年度スキルアップ研修進捗について
令和7年3月13日	①令和7年度事業計画(案)の検討 ②令和7年度スキルアップ研修について ③評価シート・減点項目の検討

(エコ委員会)

「開催状況」

- 04月11日 議題：年間行動目標 他
06月13日 議題：水光熱費の昨年度と今年度の比較 他
08月15日 議題：遮熱対策について 他
03月13日 議題：来期の目標(スローガン)及び開催日程について 他

「活動内容」

- 本館の照明器具の蛍光灯をLEDに交換した 喫茶、デイ、2、3Fユニット、共用廊下等
- 新館の照明器具 LED(オレンジ) > LED 昼白色にして照度を上げる取組を
- 紙の紙媒体のものをNi-colaboにて配布、PDFファイルにして保管、電子メールでやりとりすることで紙代、印刷代、郵送切手代等を削減した。
- ゴミの分別を徹底し、ゴミの減量をしてきた。
- 別館 ユニット居室のエアコンのクリーニングをおこなった。

「課題」

- 蛍光灯のLEDに交換作業は人的資源が足りず、厨房、1F各居室、本館2・3階ユニット居室内については手つかず。
- 空調機の温度管理について(空調機に頼らず外気を取り入れる)
- ガス乾燥機の使用を控えること(天気の良い日は外干し)
- 残渣の量を減らすこと
- 省エネの周知徹底
- 活動内容についての意見交換をもっと活発に

(接遇委員会)

【R6年度活動まとめ】

- ・毎月のポスター啓発活動としては、継続して行うことができた。
- また、朝礼などで毎月の接遇テーマの目標を発信し、意識付ける取り組みができた。
- ・接遇をより意識する為の表彰式として、接遇大賞を実施することができた。
- ・接遇マニュアル作成については、完成させること、周知することまでできなかった。令和7年度に

はマニュアルを完成させて周知することに努める。また、マニュアルを活用し、職員個別への指導ができなかった為、取り組み必要あり。

・ マンネリ化している朝礼の改善はできなかった。令和7年度には、朝礼改善の取り組みを行う。

【委員会開催報告】

4月9日	事業計画説明、ポスター啓発「挨拶」
5月19日	委員会グループ分け、全体会議研修、接遇マニュアル作成、ポスター啓発「挨拶」
6月11日	ポスター啓発「言葉遣い」、接遇マニュアル作成
7月9日	ポスター啓発「言葉遣い」、接遇マニュアル作成
8月7日	ポスター啓発「環境」、全体会議研修発表について
9月10日	ポスター啓発「環境」、全体会議研修発表について
10月8日	ポスター啓発「表情」、全体会議研修発表について
11月14日	ポスター啓発「表情」、接遇大賞について
12月10日	ポスター啓発「態度」、接遇大賞について
1月14日	来年度の事業計画、ポスター啓発「態度」、接遇大賞について
2月4日	ポスター啓発「身だしなみ」、接遇大賞について
3月11日	ポスター啓発「身だしなみ」、接遇大賞について

(イベント委員会)

【令和6年度活動まとめ】

令和6年度は①各事業所のイベントの立案及び企画実施までの把握及び助言提案、②法人全体イベントの参画又は運営管理、③SNSを運用したデジタル広報、④地域への参画、④職員クラブ活動の再開の4点を柱として活動した。

① 各事業所のイベントの立案及び企画実施までの把握及び助言提案

各行事においては、事故やイベントの中止もなく、計画通りに実施できた。しかし、法人全体のイベントにおいては、担当者の固定化してしまい、業務の分担化が十分に図れなかった。結果として、一部の職員に業務負担が集中してしまう状況が見受けられた。

② 法人全体のイベントの参画又は運営管理

- ・ マグロの解体ショー 4/22 実施 (コロナウイルス感染症後、初)
- ・ 職員 BBQ 大会 5/15 実施
- ・ 流しそうめん (七夕準備) 7/1～七夕・流しそうめん実施 (特養・ショート7)
- ・ 果実狩り 9/2～加藤ぶどう園にてぶどう狩りを実施 (特養・ショート・デイ)
- ・ 敬老会 9/16 実施 対象者 33名 (特養・ショート25名、デイ28名)
- ・ 芋ほり～焼き芋大会 10/31 いも掘り 11/12 焼き芋大会実施
- ・ 明尽苑祭り 10/27 実施 入居者家族 75名 (大人69名・子供6名)
一般入場者 280名 (大人192名・子供88名)
ボランティア(慰問) 6名、招待者 9名 合計597名参加
- ・ 餅つき大会 11/24 実施 入居者家族 71名 (大人69名・子供2名)
一般入場者 123名 (大人87名・子供36名)
ボランティア 14名 (町会13名・江戸専1名)
合計421名

- ・職員忘年会 12/27 実施
 - ・金ヶ作自治会館大掃除 12/28 実施
 - ・法人20周年を記念して日帰り旅行を実施
 - 9/29 横浜、中華街 33名
 - 10/8 東京湾クルーズ 26名
 - 11/10 銚子 27名
- 合計 86名

③SNS・YouTube を運用したデジタル広報

撮影した写真・動画データは広報委員会と共有し、SNS（インスタグラムなど）へ掲載することで、法人の活動を積極的に発信した。しかし、SNSの更新頻度やコンテンツの編集内容には、さらなる改善の余地が見受けられた。

④地域への参画

- ・外出支援サービスについては、利用者の拡充を行った。
 - 毎週月・木曜日 金ヶ作・北岡地区 合計 105回、459名の利用
- ・車椅子体験授業を実施。
 - 1/22 常盤平第一小学校にて実施 24名参加

- ・新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられたことにより、金ヶ作地区の地域行事が再開。
 - 10/20 金ヶ作運動会 11/2 徘徊模擬訓練（金ヶ作中学校）実施

- ・ラ・サンテの改修に伴い、体操教室の再開、サロンの拡充、地域食堂を開設。
 - 五香松飛台子ども食堂ラ・サンテを開設。
 - 初開催 5/26 計 11回開催（毎月第4土曜日 11:00～13:30）
 - 参加者 612名（大人 373名、子ども 239名）

⑤職員クラブ活動の再開

- 明尽太鼓クラブの外部への活動を再開した。
 - 金ヶ作保育園慰問 7/26、八柱市民センター敬老祝賀会慰問 9/8

（総括）

各イベントは、感染予防に注意しながらコロナ禍以前とほとんど変わらない形で実施できた。一方で、法人イベントでは担当者や職員の偏りがみられた。法人設立20周年記念旅行を実施し、職員の慰労と親睦を深めた。

デジタル広報では SNS での情報発信を強化した。更新頻度やコンテンツの改善が今後の課題。

地域貢献としては、地域食堂を新たに開設。買い物支援サービスや車椅子体験授業を継続、地域の行事にも参加した。また明尽太鼓クラブの外部活動も再開。

今後は、業務の分担化を推進し、デジタル広報の質と量を向上させつつ、地域との連携をさらに深めていく必要がある。

【委員開催報告】

開催日	会議内容
4月24日（水）14:00	①施設内行事進捗状況について ②法人全体イベントについて ③各担当から報告と相談、検討事項

5月22日(水) 14:00	〃
6月26日(水) 14:00	〃
7月24日(水) 14:00	〃
8月28日(水) 14:00	〃
9月25日(水) 14:00	〃
10月23日(水) 14:00	〃
11月27日(水) 14:00	〃
12月25日(水) 14:00	〃
1月22日(水) 14:00	開催できず
2月26日(水) 14:00	開催できず
3月25日(水) 14:00	①施設内行事進捗状況について②法人全体イベントについて ③各担当から報告と相談つど検討事項の検討〃

(褥瘡防止委員会)

「R6年度活動まとめ」

- ・(褥瘡状況の情報共有) 毎月、褥瘡保有者・氏名・段階度と保有率を委員会開催毎の情報共有を行った。
 - ・(褥瘡発生予防) 褥瘡の改善、悪化を繰り返す入居者を対象に個別指導に取り組む事ができた。
 - ・(褥瘡予防のスキルアップ) 全体研修において褥瘡の原因、日々のケアの重要性の周知を行った。翌月に特養研修において特養全職員へ研修を行った。
- 褥瘡がある方を対象に患部の写真撮影を実施。今後の研修事例の準備を開始した。

「委員会開催報告」

開催日	内容
R6年4月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の委員会の目標について ・2月全体研修発表について ・1月特養金曜日研修について
R6年6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修用マニュアル見直し箇所すり合わせ ・全体研修対象者の追加、変更について ・外部研修参加の情報収集
R6年9月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修参加(千葉県福祉ふれあいプラザ介護実習センター主催「知識で直そう『褥瘡』メカニズム・対策・治療法」) ・サポート対象者の状況と全体研修の内容について
R6年10月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・2月全体会議研修内容の話し合い
R6年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡保有者のフォロー状況確認 ・明尽苑マニュアルについて
R7年1月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡保有者のフォロー状況確認 ・2月全体会議研修内容の話し合い
R7年2月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会議研修の最終調整 ・今年度の反省と来年度の目標、指針の話し合い。
R7年2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・金曜研修打ち合わせ
R7年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の振り返り

(広報委員会)

【R6 年度活動まとめ】

1. イベント委員と連携をとり全体のイベント把握と進捗状況の情報収集を行った。
2. 広報誌、ホームページ、SNS での情報発信を積極的に行った。
3. 地域活動について、勉強会の開催、町会の清掃に参加することで明尽苑を知っていただく機会を作った。
4. 求人について、発信の方法を模索中である。明尽苑の認知度を上げる方法として更に SNS による発信に力を入れ、就活をしている方々の目に触れるよう取り組む。
5. ホームページのリニューアルについて、外注に頼むことを視野に入れ検討中。

【委員会開催報告】

開催日	内容
令和6年4月8日	① 委員会の計画指針の確認 ② 広報誌について ③ パンフレット、SNS 等について
令和6年6月24日	① 広報誌、求人動画について ② イベントについて ③ ワークアシスト、包括の素材集めについて ④ 子ども食堂について
令和6年7月22日	① 広報誌について ② 求人動画について
令和6年8月26日	① 10月広報誌進捗状況確認 ② バス旅行撮影について ③ 求人動画について ⑤ ホームページについて ⑥ 新しいグループウェア (Nicolabo) 委員会での活用方法
令和6年9月23日	① 10月発行広報誌進捗状況確認 ② 求人動画について
令和6年10月28日	① 1月発行広報誌の内容検討依頼 ② 求人動画について ③ SNS 等配信について ④ 明尽苑祭り反省、次回餅つき大会について
令和6年11月19日	① 1月広報誌内容について ② 広報誌発行月について ③ 次年度計画について ③ 求人動画について
令和6年12月23日	① 1月発行広報誌について ② 求人動画について
令和7年1月27日	① 今年度の実績について振り返り ② 次年度について実績から見えた課題について
令和7年2月27日	① 5月広報誌紙面内容検討 ② 事業計画について
令和7年3月24日	① 5月発行広報誌について ② SNS 関連について

(介護技術委員会)

「R6 年度活動まとめ」

- ・上手に福祉用具を活用しながら、今一度当たり前の支援（フットレストの使用、椅子への移乗、ズボンを持たない移乗など）の周知が不足していた。
- ・職員向け腰痛調査とデータの分析を行い、予防体操や適切な支援方法を、ノーリフト通信や研修にて周知する事が出来た。
- ・スライディングシートの使用率が上がらず。使用率を上げるために委員会より、使用方法や利点を呼びかけた。来年度のユニット職員使用が必要と感じる仕組みを検討したい。
- ・福祉用具の使用動画を、必要時に各職員が勉強出来る動画ライブラリーを作成出来き、今年度は視聴回数が多く支援の向上に繋げる事出来た。

「委員会開催報告」

4月27日	R6 年度活動について
5月25日	職員向けアンケートについて
6月29日	福祉用具（車椅子、ポジショニングのクッション、スライディングシート等）の状態確認について
7月27日	すみれ支援困難事例への対応について
8月24日	ポジショニングアンケートについて
9月28日	ポジショニングの現状確認について
10月26日	福祉用具アンケートについて
11月23日	特養金曜研修について（対象入居者様の選定、研修方法、動画ライブラリー等）
12月28日	特養金曜研修について（レジメの確認、福祉用具の事前練習等）
1月25日	特養金曜研修担当月
2月22日	R6 年度振り返りについて
3月22日	R7 度目標について

(排泄委員会)

「R6 年度活動まとめ」

- ・各ユニットへの介入として、まずは委員会メンバーも半数変更したことから、まずは自身のユニットの排泄支援の見直し、次に協力ユニットの排泄支援への介入、と段階を踏んで、排泄支援についての介入を進めてきていたが、次のステップを検討している段階で、委員会メンバーが徐々に欠けてしまい、介入については停滞してしまった。
- ・金曜研修にて、今年も実技を行うことができた。内容はリハパンの正しい上げ方と陰部洗浄だったが、やはり実際に行う事で、普段から行っている支援の見直しができる、何気なく行っていたやり方が違うことに気付けた、などの感想が多く、実のある研修が行えた。
- ・ユニ・チャームと連携をとり、商品の意向や、新商品の説明など行えた。

「今年度委員会計画」

ユニットケア向上委員会（排泄） ※毎月第4木曜日 14：00～14：30 開催予定	
月	内容
4月25日	・今年度の目標、行動指針の確認。

5月23日	・自身のユニットの排泄支援見直し
6月27日	・協力ユニットの排泄支援見直し
7月25日	・金曜研修の内容決め リハビリパンツについてと陰部洗浄
8月22日	・コロナ流行により開催できず
9月26日	・10月の研修内容について
10月24日	・金曜研修延期となり、内容修正
11月28日	・施設長面談での指摘点について
12月26日	・金曜研修の振り返り、アンケート内容について
1月23日	・来期の活動内容について
2月27日	・R6年度活動内容振り返り
3月27日	・R7年度活動内容、目標について

(食事委員会)

【R6年度活動まとめ】

- ・食事環境の現状把握に努め、実際に福祉用具を委員会で購入し、各ユニットに配りアンケート等を取る事ができた。ご自身で飲めるようになった方や飲みやすくなったりした方がいたり、実際に今現在使う人が居なくても、今後の入居者様などにも、使えるか試し本人の使いやすい物の購入に繋げ、その人に合わせた用具を使う為の流れができたのでとても良かった。
- ・今後も福祉用具の充実や物をそろえるだけでなく、使い方や、環境面を整えていけるように来期は望んでいきたい。

【今年度委員会報告】

4月	アンケート結果の評価、今後の取り組みの追加内容検討
5月	明尽苑にある自助具を集める、カタログの用意（必要であればカタログの作成）
6月	今期研修内容の検討、配膳チェック
7月	研修内容作成
8月	金曜日研修担当月
9月	研修振り返り
10月	半期の振り返り、今後の取り組み修正、配膳チェック
11月	課題改善について、必要なユニットへの自助具の提案、食事イベント（出店）
12月	課題改善について、必要なユニットへの自助具の提案、食事イベント（出店）
1月	今期の振り返り
2月	来年度事業計画の作成・来年度アンケート内容検討・実施
3月	来年度へ向けたアンケート集計

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成していません。

社会福祉法人 聖心会
理事長 星 野 進